



パソコンのOSについて

店頭で売られているパソコンの種類は、[Windows](#) と [Macintosh](#) に分かれています。これらはそれぞれ “Windows” と “MacOS” というOS が動作しています。今回は、OS の役割とそれぞれの特徴についてご説明致します。

◆ OSとは

OS (Operating System) とはパソコンの基本的な動作を担うソフトウェアであり、基本ソフトとも呼ばれます。OS によって、ファイルのコピーや削除といったファイル管理や、アプリケーションの基本的動作が制御されています。従って、OS 毎に操作性や見た目などが大きく異なり、動作するソフトウェアもOS に対応したものが必要となります。種類としては、先述の Windows、MacOS の他に Linux や TRON など様々なものがあります。



① Microsoft Windows

最も一般に普及しているのが Microsoft 社の [Windows](#) です。1995 年に登場した “Windows95” の爆発的ヒットによりユーザーを獲得し、その後新バージョンが出る毎に機能追加が行われ、サーバ用途向けやモバイル環境向けなどいくつかのバリエーションが存在します。現在は 2007 年 1 月に一般向け販売が開始された “Vista” が最新版となっており、特徴としては “Aero” と呼ばれる 3 次元のデスクトップ環境や、セキュリティ機能の強化などがあります。発売から 1 年近く経過し、発売後確認された不具合も修正されつつあり、安定性も向上しています。以前のバージョンである XP も販売されているものの、今後 Vista の普及がますます進むでしょう。

一方、Vista が快適に動作するためには高い性能のパソコンが必要となりますので、XP などからグレードアップを行う場合はシステム要件に適合しているか確認する必要があります。また、企業などでは、業務系アプリケーションが対応していないケースがあり、注意が必要です。

② MacOS

iPod などの製品で有名な、アップルコンピュータ社の “Macintosh” というパソコンに搭載されている OS です。以前から、デザインや出版関係などの分野でよく利用されています。特徴として、見た目の美しさやシンプルな操作性があります。マウスのボタンが 1 つであったり、“command キー” などキーボードの配置が Windows と異なっています。

こちらバージョンを重ねる毎に機能拡張されてきましたが、2001 年に登場した “MacOSX” 以降はサーバ用途で使われることの多い UNIX を起源とする OS となり、安定性が向上しました。11 月に最新版である MacOSX10.5 (Leopard レパード。MacOSX では各バージョンにネコ科動物の名前が付けられています) が発売され、バックアップツール “Time Machine” の採用など、魅力的な新機能が追加されています。

一方、他のパソコンで作られたデータのやり取りにおいて、互換性の問題などが発生する可能性があります。パソコンの初心者であれば使いやすいインターフェースも、Windows に慣れた方にとっては最初は戸惑うことが多いようです。利用者数も Windows に比べると少ない分、使いたいソフトが Windows 版しか出ていない場合もあります。

他にも多くの特徴がありますので、用途に合った機種を選択していただければと思います。